中部保健所管内 感染症発生動向調査情報(月報)

9月

2025/9/1 ~ 2025/9/30

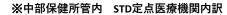
1. 患者報告数

	総数		男		女	
疾病名	中部	沖縄県	中部	沖縄県	中部	沖縄県
性器クラミジア	10	28	1	1	9	27
性器ヘルペスウイルス	1	1	0	0	1	1
尖圭コンジローム	0	1	0	0	0	1
淋菌	0	3	0	1	0	2

2. 定点あたり報告数

疾病名	中部	沖縄県	全国
性器クラミジア	2.5	2.33	2.74
性器ヘルペスウイルス	0.25	0.08	0.97
尖圭コンジローム	0	0.08	0.54
淋菌	0	0.25	0.83

※<u>「定点あたり報告数」とは</u>・・・1医療機関あたりの平均患者報告数



・泌尿器科・・・2医療機関

・産婦人科・・・2医療機関

計:4医療機関



※<u>年齢別報告数</u>や<u>過去5年間の報告数の推移</u>等は、「沖縄県感染症情報センター ホームページ」 に掲載しています。

詳しくはこちら(沖縄県感染症情報センター)をご覧ください。

3. 性感染症の主な症状について

疾患名	主な症状			
性器クラミジア	(男性) 排尿痛、尿道不快感、かゆみなどの症状がみられる。			
注薪グノミング	(女性) 自覚症状に乏しいことが多い。子宮頸管炎、不妊などにつながることがある。			
	外陰部の不快感、かゆみ等の症状の後、発熱、全身倦怠感、リンパ節の腫れ、強い痛み等を伴って、			
性器ヘルペス 潰瘍や水疱が出現する。女性では排尿困難や歩行困難のため、入院加療を余儀なくされることもある				
	一度感染すると、ウイルスが潜伏し、再発することが多い。			
尖圭コンジローム	性器・肛門周辺にとがったイボのようなものができ、おりものの増加やかゆみ、痛みを伴うことがある。			
淋菌	(男性) 急性尿道炎として発症し、膿などの分泌物や排尿時の痛みを伴う。			
	(女性) 子宮頚管炎として発症するが、自覚症状のない場合が多い。不妊につながることもある。			

※気になる症状がある場合は、医療機関(男性は泌尿器科・女性は産婦人科)へご相談ください。